

小山工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	人間と科学Ⅱ（歴史学Ⅱ）	
科目基礎情報							
科目番号	0061		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電気電子創造工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	特に指定しない。プリントを配布する						
担当教員	長峰 博之						
到達目標							
1. 世界史において重要な役割をはたした遊牧民について理解できる。 2. 遊牧社会の特徴や遊牧国家の歴史について説明することができる。 3. 遊牧民が世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を養える。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	世界史において重要な役割をはたした遊牧民について正確に理解できる。		世界史において重要な役割をはたした遊牧民について理解できる。		世界史において重要な役割をはたした遊牧民について理解できない。		
評価項目2	遊牧社会の特徴や遊牧国家の歴史について正しく説明することができる。		遊牧社会の特徴や遊牧国家の歴史について正しく説明することができる。		遊牧社会の特徴や遊牧国家の歴史について説明することができない。		
評価項目3	遊牧民が世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を十分に養える。		遊牧民が世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を養える。		遊牧民が世界史に与えた影響について考察することを通じて、現代社会を見つめる際の多角的な思考力や視野を養えない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ①							
教育方法等							
概要	遊牧民に関する正しい知識を習得し、かつ遊牧諸国家に関するさまざまな議論について思考することを通じて、今後、国際社会で活躍するための多角的な思考力や視野を養う。						
授業の進め方・方法	授業は配布プリントを中心に、おもに講義形式で行う。ただし、適宜、課題レポートを課す。						
注意点	遊牧民についてはどこかロマンティックな、あるいはやや偏ったイメージが先行しがちである。本講義ではそのようなイメージを取り払って、遊牧諸国家の特徴や歴史、技術などについて、具体的な史資料を扱いながら学ぶ。また何よりも大切なことは、楽しみながら学ぶことである。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	遊牧民とは何か		左記内容を理解する		
		2週	遊牧諸国家の歴史①		左記内容を理解する		
		3週	遊牧諸国家の歴史②		左記内容を理解する		
		4週	遊牧諸国家の歴史③		左記内容を理解する		
		5週	遊牧諸国家の歴史④		左記内容を理解する		
		6週	モンゴル帝国①		左記内容を理解する		
		7週	モンゴル帝国②		左記内容を理解する		
		8週	前期中間試験				
	4thQ	9週	モンゴル帝国以後の遊牧諸国家①		左記内容を理解する		
		10週	モンゴル帝国以後の遊牧諸国家②		左記内容を理解する		
		11週	モンゴル帝国以後の遊牧諸国家③		左記内容を理解する		
		12週	モンゴル帝国以後の遊牧諸国家④		左記内容を理解する		
		13週	遊牧国家と建築		左記内容を理解する		
		14週	「近代化」が遊牧国家に与えた影響		左記内容を理解する		
		15週	現代社会における遊牧民		左記内容を理解する		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0